



Title	アルファベティック・シンボル
Author(s)	西尾, 直
Citation	デザイン理論. 1976, 15, p. 38-42
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/53666
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

ALPHABETIC SYMBOL

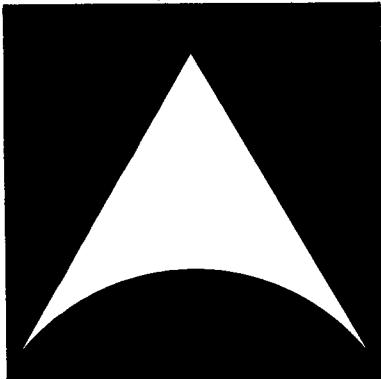
TYPOGRAPHIC SYMBOL & TRADE MARK

今日のきびしい市場において 一般大衆とのコミュニケーションは企業にとって非常に重要な役割をもっている 中でもビジュアルコミュニケーションのエッセンスといえるシンボルやトレード・マークはコーポレート・アイデンティティの明確な表現に欠くことの出来ない大きな要素であり 各企業の関心は非常に高まっている 当然のことながらシンボルやトレード・マークは印象度・訴及力・内容との関連性・他社との差別化・造型的な格調など基本的な條件から 巾広い発想と高度な表現処理が要求される 発想のひとつの素材として英文字があげられる 発想法としては比較的単純であり 多くの問題を含みながらも英文字の一般化によって特に多く見られるようになった しかし英文字は それ自体が記号として かなり整理された形をもっているために安易な処理によるものは かえって個性に欠ける結果を招いている そこにデザイナーのしごとがあるわけで個人の能力が發揮出来る現代では数少ない分野のひとつである 以下は西尾直の作品中より英文字をモティーフとしたシンボルとトレード・マークのアルファベットである

西尾 直《大阪芸術大学》

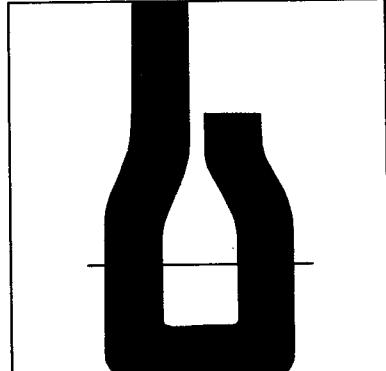
A

ナイトクラブ・アロー



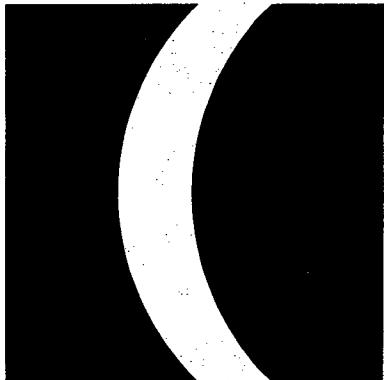
B

ボトラ(ボトル計量器)



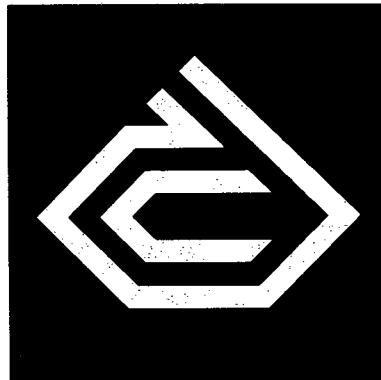
C

関西デザイン会議



D

帝国ダイカスト工業株式会社



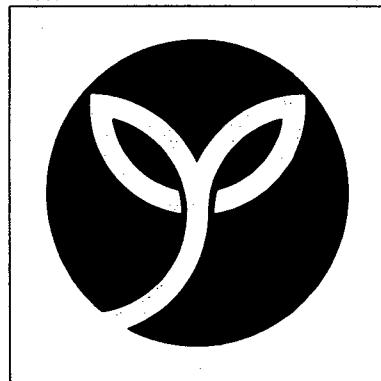
E

経済&相場(月刊誌)



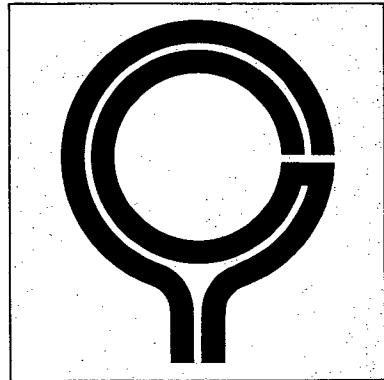
F

名装フラワー株式会社(造園・植木)



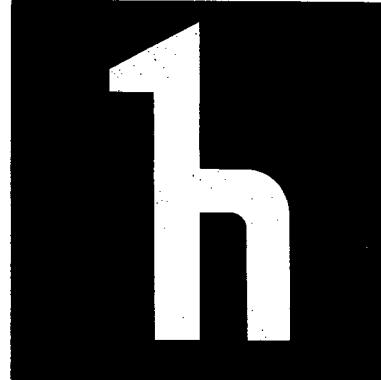
G

グレート岡山ゴルフ倶楽部

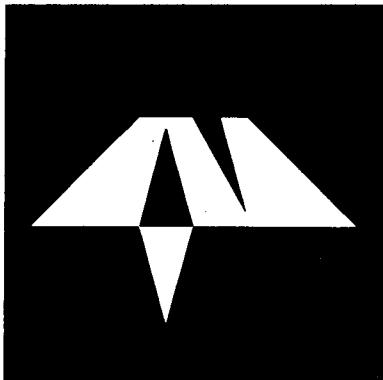


H

ホワイトホース(輸入洋酒店)



I 日本アイランド株式会社(不動産)

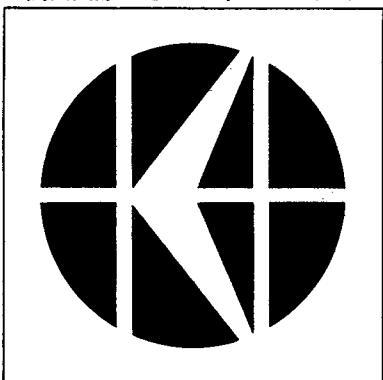


J ジーンズキン(下着)



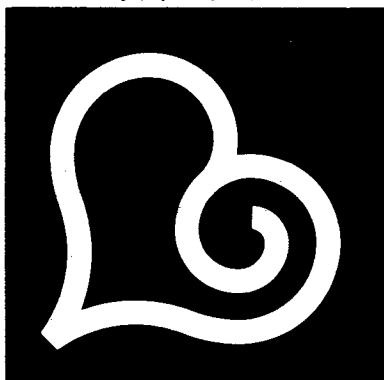
K

関西国際空港ビルディング株式会社



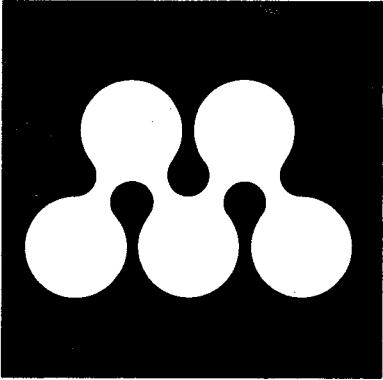
L

ラブリー・シーツ



M

大阪府衛星都市小売市場連合会



N

ニック・ライブ・システム(建築・インテリア)

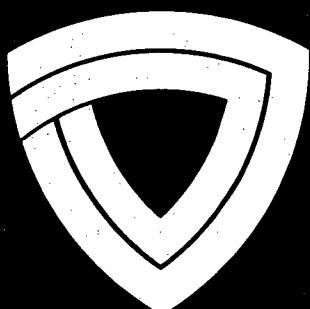


Q

株式会社大阪マーチャンダイズマーク

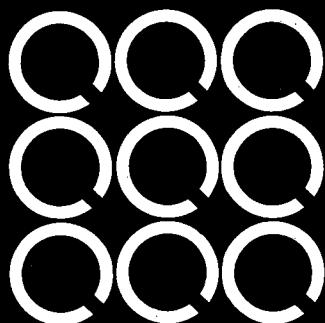
P

株式会社ブランカ(広告企画)



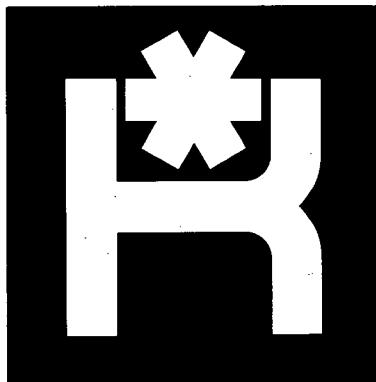
Q

バー・Q



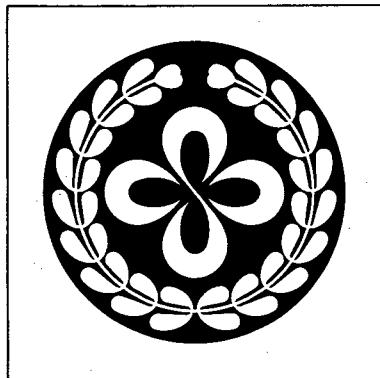
R

近畿冷凍機工業会



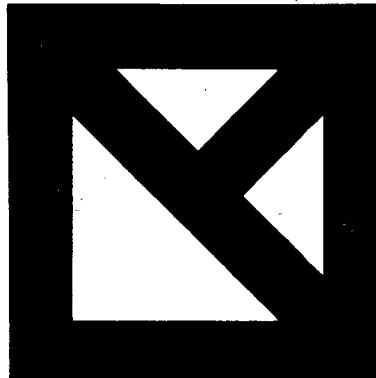
S

小豆島カントリークラブ(ゴルフ)



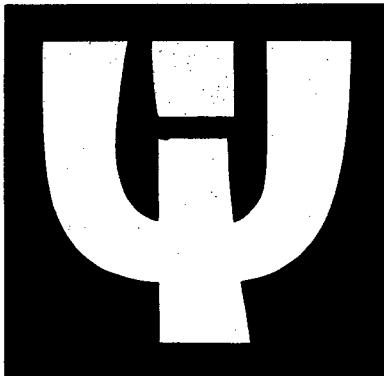
T

株式会社トーマス(経営システム)



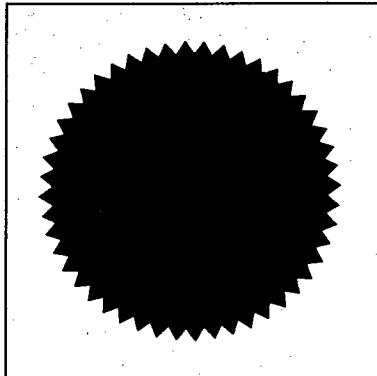
U

ウエノ・インターナショナル(輸入雑貨)



V

ナイトクラブ VO



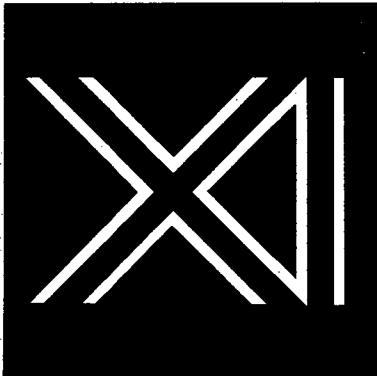
W

ワナベ石整舎(石彫)



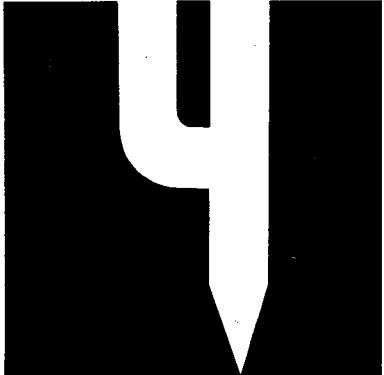
X

クリスマス(ナイトクラブ・アロー)



Y

横田工業株式会社(電動工具)



Z

クラブ・ツィール

